



シラバス参照

タイトル「**2015年度 経済学部シラバス**」、フォルダ「**2015年度 経済学部シラバスー専門科目（基礎専門科目）**」
シラバスの詳細は以下となります。



科目名	簿記処理論		
担当教員	唄 隆志		
対象学年		クラス	
講義室		開講学期	後期
曜日・時限	水3	単位区分	
授業形態	講義	単位数	2
準備事項			
備考	標準履修年次 1年生		
科目名（英語表記）	Advanced Bookkeeping		
授業の概要・ねらい	前期の「簿記原理」を履修した学生を対象に、日商簿記検定試験3級の残りの範囲（特に決算整理）を中心に学習します。		
授業計画	回	内容	
	1	ガイダンス、「簿記原理」の範囲の復習	
	2	資本金と税金	
	3	試算表の作成	
	4	試算表の作成	
	5	伝票	
	6	決算	
	7	決算～売上原価の算定～	
	8	決算～精算表作成Ⅰ～	
	9	決算～受取手形および売掛金の決算整理～	
	10	決算～有形固定資産の決算整理～	
	11	決算～費用および収益の決算整理～	
	12	決算～費用および収益の決算整理、売買目的有価証券の決算整理～	
	13	決算～現金過不足および現金の決算整理、消耗品および消耗品費の決算整理～	
	14	決算～引出金の決算整理、損益計算書および貸借対照表の作成～	
	15	決算～精算表作成Ⅱ～	
到達目標	日商簿記検定試験3級の全範囲（特に決算整理）についての手続きや知識の習得を目標とする。		
成績評価の方法	原則、期末試験の成績で評価します。なお、授業の出席率100%を条件にミニテスト（全4回実施）の成績も考慮し加点します。 期末試験では、電卓の使用は可。携帯電話、スマートフォン、参照物は全て不可とします。		
教科書	資格の大原オリジナル教材（「簿記原理」で使用したものと同一） ① ALFA 3級課程商業簿記テキスト ② ALFA 3級課程商業簿記ドリル ③ ALFA 3級課程商業簿記アンサー 平成24年以前に履修されていた方が再履修される場合は、最新の教材を入手して下さい。		

参考書・参考文献	特になし。
履修上の注意・メッセージ	授業は欠かさず出席すること。出席する際には教材および電卓を必ず持参して下さい。なお、やむを得ない場合を除き、授業中の私語や居眠り、遅刻・途中退室、携帯電話・スマートフォン・iPodなどの使用は厳禁とします。「簿記原理」と併せて日商簿記検定試験3級の全範囲を習得したことになりますが、日商簿記検定試験に合格するためには対策が必要となります。過去問題集などを使って、知識のレベルアップを図って下さい。なお、「商業簿記Ⅰ」の単位を取得した学生は、この科目を受講することは出来ません。
履修する上で必要な事項	
受講を推奨する関連科目	
授業時間外学習についての指示	「簿記原理」より難易度が高くなりますので、必ず復習を行ってから次の授業に出席することを心掛けて下さい。欠席あるいは復習をしないと次回以降の内容が理解出来なくなります。
その他連絡事項	

